

「豊」かで「和」やかな 豊和

2025年3月発行

豊和

# おひさまだより

旧「豊和村づくり通信」



## 冬休み「こども教室」

飯塚・開畑地区を花いぱいに！  
ノースポールを植えました

「ゼロカーボン匠」に向けてGO!  
脱炭素先行地域事業始まる

2024  
11.4

## 匠畑 畑の上フェスティバル

ソーラーシェアリングの「分かち合い」で豊和を元気に！ **豊和村づくり協議会**

<https://www.toyowa-village.org/>

# 匠 畑の上 フェスティバル

2024  
11.4

『畑で楽しむ。匠で楽しむ。』というコンセプトのもと、3回目になる「匠畑の上フェスティバル」が飯塚・開畑地区で開催されました。

1500人近い方が集まり、いつもは長閑な畑が小さなテーマパークのような賑わいでした。子どもたちの声が響き渡り、子ども連れファミリーが草の上に座ってお弁当を広げる姿もあちこちにありました。



今回の目玉は、熱気球搭乗体験。会場近くの畑に熱気球が上がりました。開始2時間以上前には70人を超える長蛇の列ができ、時間の関係で乗れない人も出るという盛況ぶりでした。



のさか太鼓の演奏や移住者の近藤さんのカノンワークショップ、芋掘り体験や地元の人たちの出店など、主催者が目指している「地域に根差したイベント」となっていました。

# 冬休み「こども教室」

(豊和コミュニティセンター)

今季は、暦の関係で  
12月24日～27日と4日間という  
短い開催になりました。



延べ 45 人の子どもたちが参加しました。  
お正月を前に「ミニ門松」ついたり、  
駒をつかって遊ぶなど、  
学校では味わえない体験をしました。

## 飯塚・開畑地区を花いばいに！ ノースポールを植えました

飯塚開畑環境保全会が呼び掛けて、地域の方や移住者が一緒にノースポール1700株を飯塚・開畑地区の道路沿い植えました。例年はチューリップを植えてきた場所ですが、今年はチューリップが手に入らないことからノースポールになりました。

聞きなれない方もいるとは思いますが、キク



科の花で5月位までは花を咲かせます。  
これから育って行くと思いますので、楽しみに  
してください。

# 「ゼロカーボン匠瑛」に向けてGO! 脱炭素先行地域事業始まる

匠瑛市が「脱炭素先行地域」に選定され、豊和地区が「先行エリア」（他に春海、八日市場口・ハ、飯倉地区）になったことに伴い、豊和小学校や豊和保育所などに太陽光発電設備が設置されました。

この事業は、国の補助を受けて、2028年

度まで行われるもので、一般家庭で太陽光発電設備の設置や省エネタイプのエアコン設置（交換）、断熱改修などを行う場合も補助の対象となります。

詳しくは匠瑛市ゼロカーボン課 (0479-73-0019) にお問合せください。

## 豊和小学校



学校の裏庭を活用してソーラーシェアリングタイプの設備を設置。設備下は子どもたちの体験農業の学びの場となります。体験農業のサポートや畑の管理などに必要な費用は豊和村づくり基金から拠出されます。

子どもたちだけではちょっと広すぎる畑。みなさんの手助けをお願いします。

## 豊和保育所



## 個人宅

一般家庭（今年度 7 軒）にも太陽光発電設備と蓄電池が設置されました。設備は、この事業を市と一緒に進める匠瑛みらい(株)が設置、所有するため、設置費用はかからず、使った電気代を支払う形となります。電気代も東京電力の場合よりも安くなります。蓄電池も設置されるので、停電しても昼だけでなく夜も電気が使えますので安心です。

この事業は 2028 年度までで、毎年の計画軒数があり、来年度分は 57 件で既に 25 件ほどの申し込みがきているとのこと。

注) 停電時、夜間に使えるのは蓄電池に溜めた分のみです。



太陽光パネルの下は、駐車場として使われます。